



若年性軽度認知症・高次脳機能障害デイケア  
(介護保険非適用)

地域学童保育

ケアマネジメントセンター

土曜日プログラム

ソーシャルスキルトレーニング

ペアレントトレーニング

認知症介護相談事業

まどか \* 円 \* えん \* 縁 \* えにし \* 縁 \* えん \* 円 \* まどか

8年目に入りました。

青息吐息と言いながら、関係者の皆様にご支援頂きながら続いています。

身の丈に合った活動範囲と、法制度に振り回されない立ち位置が、かえって奏功していると感じています。

人々の生活様式や価値観がめまぐるしく変わり更新している現代。つながっているようでつながっていない、つながっていないようでつながっている不思議な感覚。

倦まず、弛まず、驕らず、妬まない、しぜんでふつうな社会。

日本人として、地球人として変わらないものもあるのだと、遠い未来と、足下の現実を融合できる道を、これからも追いかけてたいと思います。

社会全体を見つめるアンテナと、地域の実情をすくい上げるアンテナと、生活者の現実に対応する行動力を失わないようにしたいと思っています。

今年もご支援ください。

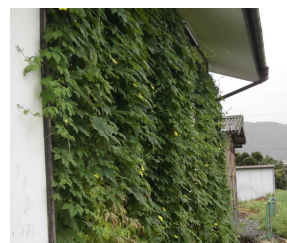
## まどか写真集



SST風景



土曜日プログラム



ゴーヤ



夏休み学童保育



## ちかごろのまどか

天候不順の夏が過ぎ、台風とともに秋も過ぎ、木枯らし一号が吹いて、冬が間近です。目の前の田んぼも、いつの間にか収穫がすんで、切り株だけになりました。

裏の遊び場では、時間がある日は元気よくこども達が遊んでいます。

交通量の多い地元の生活道路に面しているのので、地域の人から丸見えです。

「よく遊んでいるよね」などと、言われることも度々です。何よりの広告塔です。

その一面に一坪ほどの「まどか畑」をこしらえました。ジャガイモを植えたり、ミニトマトを植えたり。収穫物はこどものおやつに活躍しました。

これからは春野菜を植える時期です。手間がかからないでたくさん収穫できる物を吟味して植えたいと思っています。

## 学童保育部門



新しい小中一貫校が完成して、一部の中学生は、9月から使用しています。

小学生は来年度からの利用だそうです。

それにとまって整備していた公設民営の「放課後児童クラブ」も、改修されましたが、こちらも来年4月からの利用だそうです。

新しい児童クラブは定員80名とのことで、統合される7小学校の需要を満たすそうです。まどかとは『競合』関係にあります。まどかは、今までもこれからも同じスタンスでの独自路線で行きます。

家庭の個別事情にフットワーク良く対応する、ニッチな学童保育を続けて行きたいと思っています。

## ボランティア



まどかでは、いっしょに活動していただけるボランティアを常時募集しています。

ともに地域福祉を拡げていきませんか？

遊びや学習の支援、片道5分程度で車による児童の送迎ができる方、お待ちしております。

お気軽にお問い合わせください。

## 引き続き小学校低学年向け遊具の寄付のお願い。

外遊び用に、小さなスペースでも遊べる自転車や「跳び箱」「鉄棒」のようなものを探しています。ボールなどは道に出てしまったり、田んぼに落ちてしまったりする危険があるので、あまり使えません。バドミントンはありますが、低学年はうまく遊べません。で、なにかあれば、是非送ってください。

また、読まなくなったコミックや本、捨てるには惜しいような文具等。特にファンシー系のえんぴつや消しゴムなどは、『ビンゴ』の賞品にもってこいですので、何かあったら、送ってください。

よろしくお願ひします。

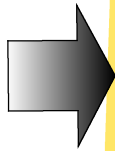


## 若年性認知症ケア・相談事業

- ◆ 居宅生活支援事業も行っています・・・対象とする利用者の自宅を訪問しての支援です

軽度認知症の方のご自宅に訪問し、話し相手・散歩・病院の付き添いなど、いわゆる家事援助以外の支援を行い、利用者の「出不精」を緩和し、他人との交流のきっかけ作りを行います。詳しくはお問い合わせください。

介護相談事業



認知症介護相談事業を行っています！！  
悩みや負担感を遠慮なくお聞かせください。

専用電話     **029-867-5233**



- ◆ 認知症サポーター養成事業にも参加しています。

地域の福祉力の向上や、ご自身のこれからの家族介護への関わりなどを目的に、受講される方が多くいらっしゃいます。地域の啓蒙活動にも参加しています。いろいろな場面で、認知症ケアに関わっていますので、介護や社会制度など、分からないことがあれば遠慮なくお問い合わせください。

## まどか土曜日プログラム&SST 今後の予定



毎回好評の土曜日プログラム。SSTやペアトレの今後の予定は下記の通りです。各プログラムとも恒例になりました。講師の先生は同じでも、毎回内容に工夫を凝らしてもらっています。皆さん奮ってご参加ください。気になるプログラムがあれば、お気軽にお問い合わせください。

12月	そば打ち教室
2月	常陸大子の郷土料理（予定）
4月	パティシエから技を盗もう

SST	12月2日
-----	-------



## ケアマネジメントセンター

専用電話     **090-2228-6117**



- ◆ 介護保険サービスを利用されたい方に、ケアプラン作成及びサービス事業所との連絡調整を行います。
- ◆ 相談だけでもOK！ 情報提供やアドバイスだけでも、お気軽にお電話ください。制度の説明や手続き方法、ふさわしいと思われるサービスや提供事業者をご紹介します。



## まどかサポーターの継続と 年会費ご納入 のお願い

まどかのサポーター会員の方を募集しています。社会に存在する福祉問題に関心がある方、活動に賛同して頂ける方は、是非仲間に加わってください。小さな地域の輪が、いずれ大きな運動につながることを確信して・・・継続が力です。

正会員・・・年一回の総会で表決権一票を持ちます・・・・・・・・・・年会費 5千円  
準会員・・・総会にて意見を申述できますが表決権は持ちません・・・年会費 3千円

( 2017年 11月 現在 正会員 49名 準会員 31名 )




会員特典！ 茨城県の観光名所、袋田の滝の入口、目の前にある『菊池みやげ店』さん  
のご協力で、会員証ご提示の方に、飲食時に特別サービス品をご提供頂けます。  
飲食しない方にも、おみやげ購入時にサービス品の提供が受けられます。  
奥久慈に行かれた際は、是非お立ち寄りください。



\*\*\* ゆめのあとさき ～編集後記～ \*\*\*

政治向きの話しは良く分かりませんが、何はともあれ選挙の時だけの福祉充実の大風呂敷は、いまだ健在ですね。  
福祉相談者の中には、必要なサービスが提供されずに生きる元気を失っている人が少なからずおられます。  
「自助努力」を前提にしたこの国の弱者対策は、これからも続いていくのでしょうか、それが有権者の意思なのですから仕方ありません。相談者には「他人に期待してはいけない」と、何かにつけてアドバイスしている「福祉専門職」の自分の存在価値が疑われてしまいます。  
寒い季節に向かいます。ご自愛ください。そう言えば、約10年ぶりに、インフルエンザの「予防注射」をうちました。

◇文責 理事長 渡辺隆生 (つくば国際大学講師 社会福祉士)

NPO法人 まちなか交友館  
 まどか

特定非営利活動法人 まちなか交友館 まどか  
〒 300-4231 茨城県つくば市北条4676-4  
電話 029-867-6117 FAX 029-867-6118  
ホームページ <http://www.machinakamadoca.org>  
利用条件等はホームページでご確認ください